

教員対象 公開講座

修成建設アカデミア

技術を探究する

明日の授業の「ヒント」が見つかる、120分の建設体験

2026年8月21日（金）

2026年6月1日受付開始！

会場：修成建設専門学校（大阪市西淀川区大和田5-19-30）

受講費：各プログラム1,000円（受講修了証・教材費含む）

対象：高等学校教員・日本語学校教員

「建設」って、実はとてもクリエイティブ。

本講座が目指すもの

「建設」と聞いて、屋外での力仕事や、堅苦しい設計図を想像されませんか？

私たちの住まいや空間を形づくる「建築」と、道路や橋といった街のインフラを支える「土木」。これらを総称したものが「建設」です。実はその仕事の裏側には、人々の生活を豊かにするための「デザイン思考」や、最新の「デジタル技術」がぎっしり詰まっています。

本講座では、日本の社会を支える素晴らしい建設技術を題材に、先生方ご自身に「いつもと違う視点で考え、造る」プロセスを体感していただきます。探究学習の新しいテーマ探しや進路指導のアップデートとして、ワクワクする120分をお届けします。

1

「探究学習」のヒントに

「総合的な探究の時間」や教科指導で使える、社会課題や最新技術をテーマにした具体的な授業のネタをお持ち帰りいただけます。

2

「キャリア教育」のアップデートに

建設・土木・造園・デザイン業界の「今」を知ること、よりリアルで説得力のある進路アドバイスが可能になります。

3

専門知識は不要！

まずは「体験」を楽しんでください
文系・理系や担当教科は問いません。
まずは先生ご自身が、最新のデジタル技術やものづくりの楽しさを実体験してみてください。

SCHEDULE（午前・午後に分かれて実施します。）

9:30 / 13:00

10:00 / 14:00

受付開始

講義開始（講義120分程度）

※ 午前・午後とも学校紹介・趣旨説明（20分）を含みます。

よくあるご質問（Q&A）

Q. 午前・午後どちらか一方だけの参加でも良いですか？

A. はい、可能です。ご都合に合わせてお選びください。

Q. 専門知識がなくても大丈夫ですか？

A. 全く問題ありません。どの講座も初學者向けに楽しく受講できるように設計されています。

Q. 参加時の服装に指定はありますか？

A. 特に指定はございませんが、実習を含む講座もございますので、動きやすい服装（オフィスカジュアル等）でお越しいただくことをお勧めします。

Access



○ 阪神本線「千船」駅下車 徒歩約
○ 阪神なんば線「出来島」駅下車

● 「大阪梅田」駅から約18分
● 「神戸三宮」駅から約40分
● 「近鉄奈良」駅から約70分
● 「京都」駅から約60分
● JR「和歌山」駅から約110分

修成建設専門学校
建設アカデミア特設ページwww.syusei.ac.jp
academia.syusei.ac.jp

修成建設専門学校

〒555-0032 大阪市西淀川区大和田5-19-30

TEL: 06-6474-1644

EMAIL: INFO@SYUSEI.AC.JP

PROGRAMS

建設を知るプログラム「午前の部」「午後の部」からそれぞれ1講座を選択いただくことができます

午前の部 MORNING SESSION — 9:30受付開始

ものづくり 美術・技術家庭

山本 順也 | 定員10名

図面を立体にするDIY基礎講座

「木取り」の知恵で1枚の板を無駄なく使い切り、日常を彩る立体へ変化させる。制限があるからこそアイデアは無限に広がる。

建設DX 数学、美術・技家、総合探究

野瀬 孝男 | 定員10名

デジタル×アナログで学ぶ「相貫体」投影図

AutoCADと手描きの双方で複雑な投影図を作成。デジタルとアナログのプロセスを比較し、作図の正確性と効率性を体感する。

ものづくり 建築施工・キャリア教育

穴吹 勇樹 | 定員10名

「リアル」を伝える現場的写真術

建設現場では施工箇所が不可視になるため、状況写真が不可欠。撮影ポイントを座学で学び、実際の撮影実習で「伝わる写真」を体得。

ものづくり 美術・歴史・技家・総合探究

井上 嘉亮 | 定員20名

名作椅子を「模型」で探る造形デザイン

リートフェルトのレッド&ブルーチェアを題材に、デ・ステイルの芸術運動と建築の関係を学び、オリジナル配色で模型を制作。

社会的課題の解決 総合探究

谷川 博康 | 定員6名

『10cmの段差』から考える空間デザイン

車椅子・高齢者疑似体験で段差の壁を実感。バリアフリー基準と照合し、リフォーム提案書(ビフォー・アフター)を作成する。

建設DX 美術・技家・情報処理・総合探究

辰井 菜緒 | 定員10名

「3D」で伝えるアイデア伝達術

プロ仕様のハイスペックPCと最新ソフトを活用。言語の壁を越えアイデアを視覚化する「次世代の表現力」を養う。

午後の部 AFTERNOON SESSION — 13:00受付開始

ものづくり 建築施工・キャリア教育

川西 幸男 | 定員8名

現場に施工手順を設置【丁張り】の基礎

丁張りは現地に設置する「誰もが理解できる設計図」。座学で重要性を学び、様々なパターンの設置を実践体験する。

ものづくり 美術・技家・総合探究、キャリア

中安 哲男・窪田 彩音 | 定員20名

人間環境科学から探る「緑の効用」

植物が人の心身に与える物理的・美的・健康的効用を講義と実習で探る。学校教育の場での活用法を考える。

建設DX 美術・技家・総合探究、キャリア

見邨 佳朗 | 定員10名

想像の限界を突破するデジタル表現技法

3DCG技術の基礎と教育効果を解説。デザインソフトで平面図から空間を立ち上げ、生徒の空間認識力を引き出すツールを体感。

建設DX 美術・技家・総合探究

角野 峰生 | 定員10名

伝統建築の知恵を「デジタル」で解明する

日本の伝統木造建築(継手・仕口)を3D-CADで分解・構築。五重塔が地震で倒れない構造の秘密をデジタルで探る。

ものづくり 美術・技家・総合探究

荒木 伸輔 | 定員10名

イメージを伝える為の「パース」講座

二点透視図法の基本から住宅パースまで。直方体・三角屋根・敷地の作図法を通じ、イメージを可視化する表現力を養成。

社会的課題の解決 数学、社会、総合探究

広瀬 一樹 | 定員10名

渋滞を解消する交通工学基礎

交通量データから最適な信号サイクルを導出。ウェブスターの式等を用い、「データ」で課題を解決するエンジニアリングを体感。

※ 各部とも講義の前に学校紹介・趣旨説明(20分)を含みます。

